



秋、涼しくなると、水辺では成熟して赤くなったアキアカネなどの赤トンボの仲間が多く飛び始めます。

印旛沼の湖岸部に広がるヨシ原では、渡りに備えたツバメが群れて、ねぐらをつくっています。

川沿いの草地では、イタチが走っては立ち止まって振り向くといった愛嬌あるしぐさを見せてくれることもあります。

やっただ 谷津田では、昼間はバッタの仲間が多く見られ、夜になるとコオロギやキリギリスの仲間の鳴き声が聞こえてきます。

里山では、ヒガンバナが鮮やかな赤い花を咲かせます。

畑地や民家周辺では、スズメやムクドリに加えて、冬鳥であるツグミやジョウビタキなどのヒタキの仲間が見られるようになります。

雑木林では、ヌルデやモミジの仲間が紅葉し、色とりどりのモザイク模様を作り出します。また、コナラやクヌギなどのドングリの仲間がそれぞれ独特な実をつけ、クリのイガも目立つようになります。

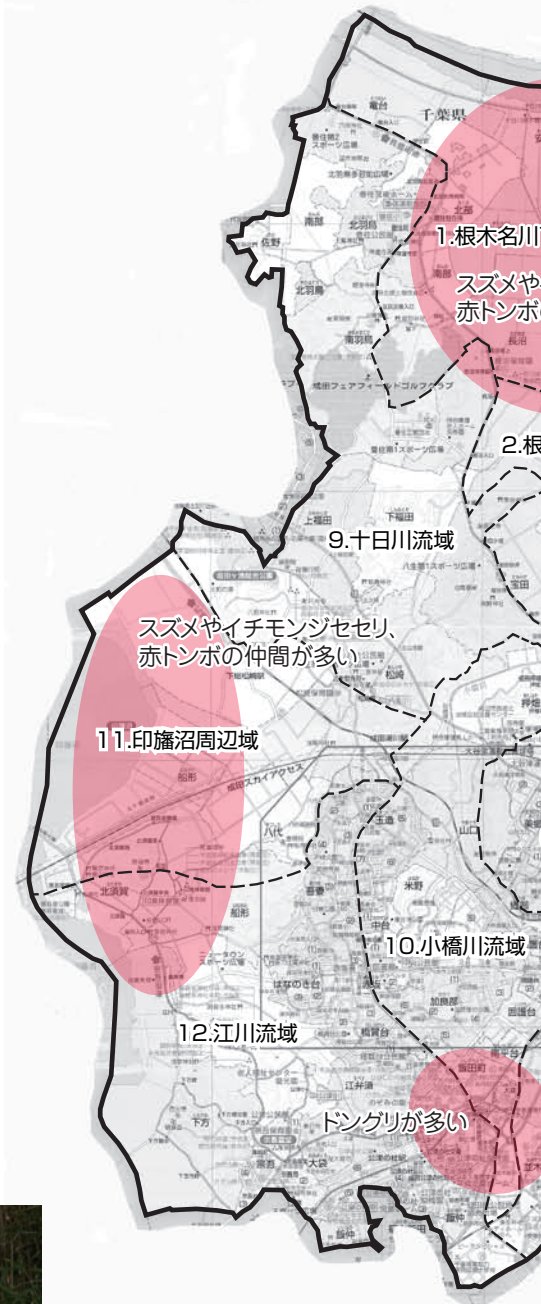
林縁では藍色の丸い実に赤いぐが目立つクサギや、鮮やかな赤橙色の実が特徴的なカラスウリを見ることができます。

秋に見られる生き物

鳥類	ダイサギ、コサギ、ツグミ、スズメ、ムクドリ
魚類	コイ、ギンブナ、モツゴ、ドジョウ
ほ乳類	モグラ、ノウサギ、ハクビシン、イタチ
両生類	ニホンアカガエル、トウキョウダルマガエル、ニホンアマガエル
は虫類	ニホンカナヘビ
昆虫類	アキアカネ、ノシメトンボ、ミヤマアカネ、エンマコオロギ、ショウリヨウバッタ、ショウリヨウバッタモドキ、ウラギンシジミ
植物	ヒガンバナ、コナラ、クヌギ、カラスウリ、クサギ、ヌルデ



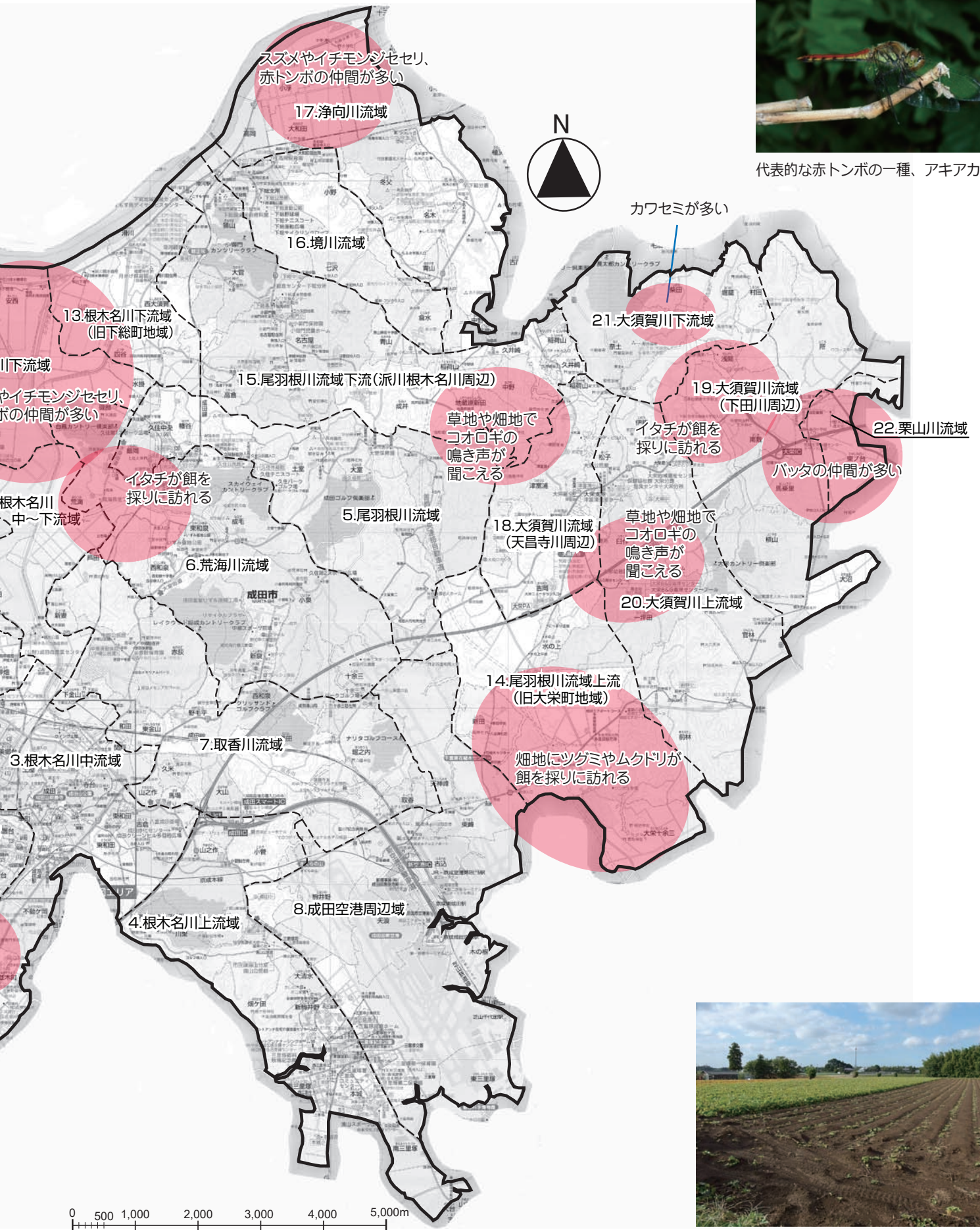
十日川流域の水田



カラスウリの実



紅葉した樹木



代表的な赤トンボの一種、アキアカネ



栗山川流域に広がる畑地